

月	単元名	時数	学習内容	各単元の観点別評価規準			評価方法・資料等
				① 知識・技能	③ 思考・判断・表現	④ 主体的に学習に取り組む態度	
4		2	名づけられた葉	類義語と対義語、同音異義語や多義的な意味を表す語句などについて理解し、語彙を豊かにしている。	「読むこと」において、文章の構成や表現の効果について考えている。 「読むこと」において、文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結びつけ、自分の考えを広げたり深めたりしている。	進んで自分の考えを広げたり深めたりし、学習課題に沿って考えを伝え合おうとしている。	ノード②③ ワーク③ 漢字練習ノート③ ワークシート①②③ 提出課題①②③ 小テスト(漢字を含む)①② 授業観察①②③ 定期考査①②③ 振り返りシート③ スピーチ② 暗唱テスト③
		4	セミロングホームルーム	情報と情報との関係のさまざまな表し方を理解使っている。	「読むこと」において、文章全体と部分との関係に注意しながら、登場人物の設定の仕方などを捉え、学習課題に沿って考えを伝え合おうとしている。 「読むこと」において、文章の構成や表現の効果について考えている。 「読むこと」において、文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結びつけ、自分の考えを広げたり深めたりしている。	進んで登場人物の設定の仕方などを捉え、学習課題に沿って考えを伝え合おうとしている。	
5	豊かに想像する	1	敬語の意味の種類	・言葉には、相手の行動を促す働きがあることに気づいている。 ・話し言葉と書き言葉の特徴について理解している。 ・敬語の働きについて理解し、話や文章の中で使っている。		進んで敬語の働きについて理解し、学習したことを生かして課題に取り組もうとしている。	
		4	グループディスカッション 互いの考えを尊重しながら話し合いを深める	意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係について理解している。	「話すこと・聞くこと」において、論理の展開などに注意して聞き、話し手の考えと比較しながら、自分の考えをまとめている。 「話すこと・聞くこと」において、互いの立場や考えを尊重しながら話し合い、結論を導くために考えをまとめている。	積極的に互いの立場や考えを尊重しながら、学習の見通しをもって議論や討論をしようとしている。	
		1	漢字を身につけよう	・第1学年までに学習した漢字に加え、常用漢字(350字～450字)を読むことができる。また、学年別漢字配当表に示されている漢字を書き、文や文章の中で使っている。 ・抽象的な概念を表す語句の量を増し、語彙を豊かにしている。		進んで常用漢字を読み、学習したことを生かして課題に取り組もうとしている。	
6	わかりやすく伝える	1	発展的な論の展開 じゃんけんはなぜグー・チョキ・パーの三種類なのか。	・意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係について理解している。	「読むこと」において、文章全体と部分との関係に注意しながら、主張と例示との関係などを捉えている。 「読むこと」において、観点を明確にして文章を比較するなどし、文章の構成や論理の展開、表現の効果について考えている。	進んで文章の構成や論理の展開について考え、学習課題に沿って理解したことや考えたことを説明しようとしている。	
		4	手紙・メール 心をこめてわかりやすく書く	敬語の働きについて理解し、話や文章の中で使おうとしている。	「書くこと」において、伝えたいことがわかりやすく伝わるように、段落相互の関係などを明確にし、文章の構成や展開を工夫している。 「書くこと」において、読み手の立場に立て、表現の効果などを確かめて、文章を整えている。	粘り強く表現の効果などを確かめ、学習の見通しをもって伝えたいことを相手や媒体を考慮して書こうとしている。	
		1	言葉の発見② 言葉の働きとコミュニケーション	・言葉には相手の行動を促す働きがあることに気づいている。 ・話し言葉と書き言葉の特徴について理解している。		進んで言葉のもつ相手の行動を促す働きについて気づき、学習したことを生かして課題に取り組もうとしている。	
		1	漢字を身につけよう②	・第1学年までに学習した漢字に加え、常用漢字(350字～450字)を読むことができる。また、学年別漢字配当表に示されている漢字を書き、文や文章の中で使っている。 ・抽象的な概念を表す語句の量を増し、語彙を豊かにしている。		進んで常用漢字を読み、学習したことを生かして課題に取り組もうとしている。	
7	もの見方・感性を養う	3	短歌の世界・短歌十首 想像 コラム 音の数え方と区切れ	意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係について理解している。	「読むこと」において、観点を明確にして文章を比較するなどし、文章の構成や論理の展開、表現の効果について考えている。 「読むこと」において、文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結びつけ、自分の考えを広げたり深めたりしている。	進んで知識や経験と結びつけ、学習課題にそって考えたことを伝え合おうとしている。	
		5	短歌・俳句 表現の仕方を工夫して豊かに表す	抽象的な概念を表す語句の量を増やすとともに、類義語と対義語、同音異義語や多義的な意味を表す語句などについて理解し、話や文章の中で使うことを通して語感を磨き語彙を豊かにしている。	「書くこと」において、根拠の適切さを考えて説明や具体例を加えたり、表現の効果を考えて描写したりするなど、自分の考えが伝わる文章になるように工夫している。 「書くこと」において、表現の工夫とその効果などについて、読み手からの助言などをふまえて、自分の文章のよい点や改善点を見いだしている。	粘り強く文章のよい点や改善点を見いだし、学習の見通しをもって短歌や俳句を創作しようとしている。	
		3	文法の窓1 文法のとまめ 用言の活用	単語の活用について理解している。		進んで単語の活用について理解し、学習したことを生かして課題に取り組もうとしている。	
		3	壁に残された伝言	抽象的な概念を表す語句の量を増やすとともに、類義語と対義語、同音異義語や多義的な意味を表す語句などについて理解し、話や文章の中で使うことを通して語感を磨き語彙を豊かにしている。	「読むこと」において、文章全体と部分との関係に注意しながら、主張と例示との関係などを捉えている。 「読むこと」において、文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結びつけ、自分の考えを広げたり深めたりしている。	進んで知識や経験と結びつけ、学習課題にそって理解したことや考えたことを説明しようとしている。	
		2	私の読書体験 生涯の友と出会う	本や文章などには、様々な立場や考え方が書かれていることを知り、自分の考えを広げたり深めたりする読書に生かしている。	「読むこと」において、文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結びつけ、自分の考えを広げたり深めたりしている。	進んで自分の考えを広げたり深めたりし、学習したことを生かして本や新聞、インターネットなどから集めた情報を活用しようとしている。	
		1	漢字を身につけよう③	・第1学年までに学習した漢字に加え、常用漢字(350字～450字)を読むことができる。また、学年別漢字配当表に示されている漢字を書き、文や文章の中で使っている。 ・抽象的な概念を表す語句の量を増し、語彙を豊かにしている。		進んで常用漢字を読み、学習したことを生かして課題に取り組もうとしている。	
8							
9	論理的に考える	4	100年後の水を守る 図表と文章	情報と情報との関係のさまざまな表し方を理解使っている。	「読むこと」において、文章と図表などを結びつけてその関係を踏まえて内容を解釈している。 「読むこと」において、文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結びつけ、自分の考えを広げたり深めたりしている。	進んで文章と図表などを結びつけて内容を解釈し、学習課題に沿って考えたことを文章にまとめようとしている。	ノード②③ ワーク③ 漢字練習ノート③ ワークシート①②③ 提出課題①②③ 小テスト(漢字を含む)①② 授業観察①②③ 定期考査①②③ 振り返りシート③ スピーチ② 暗唱テスト③ 読書感想文②
		1	言葉発見③ 上位語・下位語	抽象的な概念を表す語句の量を増やし、語感を磨き、語彙を豊かにしている。		進んで抽象的な概念を表す語句の量を増やし、学習したことを生かして課題に取り組もうとしている。	
		5	プレゼンテーション 資料や機器を活用して効果的に発表する	意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係について理解している。	「話すこと・聞くこと」において、目的や場面に応じて、社会生活の中から話題を決めている。 「話すこと・聞くこと」において、自分の立場や考えが明確になるように、根拠の適切さや論理の展開などに注意して、話の構成を工夫している。	積極的に資料や機器を用い、学習の見通しをもって説明や提案をしようとしている。	

					・「話すこと・聞くこと」において、資料や機器を用いるなどして、自分の考えがわかりやすく伝わるように表現を工夫している。	
		1 漢字を身につけよう④	・第1学年までに学習した漢字に加え、常用漢字(350字～450字)を読むことができる。また、学年別漢字配当表に示されている漢字を書き、文や文章の中で使っている。 ・抽象的な概念を表す語句の量を増し、語幹を豊かにしている。			進んで常用漢字を読み、学習したことを生かして課題に取り組もうとしている。
10	古典に学ぶ	4 枕草子・徒然草	・作品の特徴を生かして朗読するなどして、古典の世界に親しんでいる。 ・現代語訳や語注などを手がかりに作品を読むこととおして、古典に表れたものの方の見方や考え方を知っている。	・「読むこと」において、観点を明確にして文章を比較するなどし、文章の構成や論理の展開、表現の効果について考えている。 ・「読むこと」において、文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結びつけ、自分の考えを広げたり深めたりしている。		進んで理解したことや考えたことを知識や経験と結びつけ、学習課題にそって考えを伝え合おうとしている。
		2 表現プラザ 私の「枕草子」「徒然草」	抽象的な概念を表す語句の量を増すとともに、類義語と対義語、同音異義語や多義的な意味を表す語句などについて理解し、話や文章の中で使うこととおして、語感を磨き語彙を豊かにしている。	・「書くこと」において、目的や意図に応じて、社会生活の中から題材を決めている。 ・「書くこと」において、読み手の立場に立って、表現の効果などを確かめて、文章を整えている。		粘り強く伝えたいことが明確になるように工夫し、学習の見直しをもって感じたことを書こうとしている。
		5 平家物語 物語の転換点 コラム あの人の歌	・作品の特徴を生かして朗読するなどして、古典の世界に親しんでいる。 ・現代語訳や語注などを手がかりに作品を読むこととおして、古典に表れたものの方の見方や考え方を知っている。	・「読むこと」において、登場人物の言動の意味などについて考え、内容を解釈している。 ・「読むこと」において、観点を明確にして文章を比較するなどし、文章の構成や論理の展開、表現の効果について考えている。 ・「読むこと」において、文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結びつけ、自分の考えを広げたり深めたりしている。		進んで文章の構成や論理の展開などを捉え、学習課題にそって考えを伝え合おうとしている。
		3 漢詩の世界 漢文の読み方 漢詩の形式	・作品の特徴を生かして朗読するなどして、古典の世界に親しんでいる。 ・現代語訳や語注などを手がかりに作品を読むこととおして、古典に表れたものの方の見方や考え方を知っている。	・「読むこと」において、観点を明確にして文章を比較するなどし、文章の構成や論理の展開、表現の効果について考えている。 ・「読むこと」において、文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結びつけ、自分の考えを広げたり深めたりしている。		進んで文章の構成や表現の効果について考え、学習課題にそって考えを伝え合おうとしている。
		1 漢字のしくみ1 熟語の構成・熟字訓	・第1学年までに学習した漢字に加え、常用漢字(350字～450字)を読むことができる。また、学年別漢字配当表に示されている漢字を書き、文や文章の中で使っている。 ・抽象的な概念を表す語句の量を増し、語幹を豊かにしている。			進んで常用漢字を読み、学習したことを生かして課題に取り組もうとしている。
		1 漢字を身につけよう⑤	・第1学年までに学習した漢字に加え、常用漢字(350字～450字)を読むことができる。また、学年別漢字配当表に示されている漢字を書き、文や文章の中で使っている。 ・抽象的な概念を表す語句の量を増し、語幹を豊かにしている。			進んで常用漢字を読み、学習したことを生かして課題に取り組もうとしている。
11	情報を関係づける	5 複数の情報を関連づけて考えをまとめる 共生社会に関するデータ 自立とは「依存先を増やすこと」	・意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係について理解している。 ・情報と情報との関係のさまざまな表し方を理解し合っている。	・「話すこと・聞くこと」において、互いの立場や考えを尊重しながら話し合い、結論を導くために考えをまとめている。 ・「読むこと」において、目的に応じて複数の情報を整理しながら適切な情報を得て、内容を解釈している。 ・「読むこと」において、文章と図表などを結びつけ、その関係をふまえて内容を解釈している。 ・「読むこと」において、文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結びつけ、自分の考えを広げたり深めたりしている。		積極的に情報と情報との関係に注意して内容を解釈し、学習の見直しをもって話し合い、考えをまとめようとしている。
		4 投稿文 情報を関連付けて根拠を明確に示す	意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係について理解している	・「書くこと」において、多様な方法で集めた材料を整理し、伝えたいことを明確にしている。 ・「書くこと」において、表現の工夫とその効果などについて、読み手からの助言などを踏まえ、自分の文章の良い点や改善点を見いだしている。		粘り強く材料を整理して伝えたいことを明確にし、学習の見直しをもって投稿文を書こうとしている。
		3 文法の扉2 文法のまとめ 助詞・助動詞のはたらき	助詞や助動詞などはたらき、文の成分の順序や照応など文の構想について理解すると共に、話や文章の構成や展開について理解を深めている。			進んで助詞や助動詞などはたらきや文の構成について理解し、学習したことを生かして課題に取り組もうとしている。
		1 漢字を身につけよう⑥	・第1学年までに学習した漢字に加え、常用漢字(350字～450字)を読むことができる。また、学年別漢字配当表に示されている漢字を書き、文や文章の中で使っている。 ・抽象的な概念を表す語句の量を増し、語幹を豊かにしている。			進んで常用漢字を読み、学習したことを生かして課題に取り組もうとしている。
12	読みを深め合う	2 大阿蘇	類義語と対義語、同音異義語や多義的な意味を表す語句などについて理解し、話や文章の中で使うこととおして、語感を豊かにしている。	・「読むこと」において、文章の構成や表現の効果について考えている。 ・「読むこと」において、文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結びつけ、自分の考えを広げたり深めたりしている。		進んで表現の効果について考え、学習課題にそって考えを伝え合おうとしている。
		1 言葉発見④ 類義語・対義語・多義語	類義語と対義語、同音異義語や多義的な意味を表す語句などについて理解し、話や文章の中で使うこととおして、語感を磨き語彙を豊かにしている。			進んで類義語と多義語、同音異義語や多義的な意味を表す語句などについて理解し、学習したことを生かして課題に取り組もうとしている。
		4 小さな手袋	情報と情報との関係のさまざまな表し方を理解し使っている。	・「読むこと」において、文章全体と部分との関係に注意しながら、登場人物の設定の仕方などを捉えている。 ・「読むこと」において、登場人物の言動の意味などについて考えて、内容を解釈している。		進んで登場人物の言動の意味などについて考え、学習課題にそって考えを伝え合おうとしている。
		2 読書活動 ビブリオバトル	・意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係について理解している。 ・本や文章などには、さまざまな立場や考え方が書かれていることを知り、自分の考えを広げたり深めたりする読書に生かしている。	・「話すこと・聞くこと」において、目的や場面に応じて、社会生活の中から話題を決めている。 ・「話すこと・聞くこと」において、自分の立場や考えが明確になるように、根拠の適切さや論理の展開などに注意して、話の構成を工夫している。		積極的に話の構成を工夫し、学習の見直しをもって提案しようとしている。
		5 劇作文 読みたくなるしくみを工夫する	抽象的な概念を表す語句の量を増すとともに、類義語と対義語、同音異義語や多義的な意味を表す語句などについて理解し、話や文章の中で使うこととおして、語感を磨き語彙を豊かにしている。	・「書くこと」において、伝えたいことがわかりやすく伝わるように、段落相互の関係などを明確にし、文章の構成や展開を工夫している。 ・「書くこと」において、表現の工夫とその効果などについて、読み手からの助言などを踏まえ、自分の文章の良い点や改善点を見いだしている。		粘り強く文章の構成や展開を工夫し、学習の見直しをもって感じたことや想像したことを書こうとしている。
		1 漢字を身につけよう⑦	・第1学年までに学習した漢字に加え、常用漢字(350字～450字)を読むことができる。また、学年別漢字配当表に示されている漢字を書き、文や文章の中で使っている。 ・抽象的な概念を表す語句の量を増し、語幹を豊かにしている。			進んで常用漢字を読み、学習したことを生かして課題に取り組もうとしている。
1		4 動物園でできること	意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係について理解している。	・「読むこと」において、文章全体と部分との関係に注意しながら、主張と根拠との関係などを捉えている。		進んで主張と例示との関係などを捉え、学習課題にそって考えを伝え合おうとしている。

視野を広げる	1	漢字のしくみ2 熟語の読み	<ul style="list-style-type: none"> <li>*第1学年までに学習した漢字に加え、常用漢字(350字~450字)を読むことができる。また、学年別漢字配当表に示されている漢字を書き、文や文章の中で使っている。</li> <li>*抽象的な概念を表す語句の量を増し、語幹を豊かにしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>*「読むこと」において、観点を明確にして文章を比較するなどし、文章の構成や論理の展開、表現の効果について考えている。</li> <li>*「読むこと」において、文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結びつけ、自分の考えを広げたり深めたりしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>進んで常用漢字を読み、学年別漢字配当表に示されている漢字を書き、使い、学習したことを生かして課題に取り組もうとしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>漢字練習ノート③</li> <li>ワークシート①②③</li> <li>提出課題①②③</li> <li>小テスト(漢字を含む)①②</li> <li>授業観察①②③</li> <li>定期考査①②③</li> <li>振り返りシート③</li> <li>スピーチ②</li> <li>暗唱テスト③</li> </ul>
	5	論説文 構成を工夫して考えを伝える	<ul style="list-style-type: none"> <li>*意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係について理解している。</li> <li>*情報と情報との関係のさまざまな表し方を理解し使っている</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>*「書くこと」において、伝えたいことがわかりやすく伝わるように、段落相互の関係などを明確にし、文章の構成や展開を工夫している。</li> <li>*「書くこと」において、根拠の適切さを考えて説明や具体例を加えたり、表現の効果を考えて描写したりするなど、自分の考えが伝わる文章になるように工夫している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>粘り強く自分の考えが伝わるように工夫し、学習の見直しをもって自分の考えを書こうとしている。</li> </ul>	
	1	漢字を身につけよう⑧	<ul style="list-style-type: none"> <li>*第1学年までに学習した漢字に加え、常用漢字(350字~450字)を読むことができる。また、学年別漢字配当表に示されている漢字を書き、文や文章の中で使っている。</li> <li>*抽象的な概念を表す語句の量を増し、語幹を豊かにしている。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>進んで常用漢字を読み、学習したことを生かして課題に取り組もうとしている。</li> </ul>	
2	振り返って見つめる	5	走れメロス 心内語	<ul style="list-style-type: none"> <li>意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係について理解している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>*「読むこと」において、登場人物の言動の意味などについて考えて、内容を解釈している。</li> <li>*「読むこと」において、文章の構成や表現の効果について考えている。</li> <li>*「読むこと」において、文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結びつけ、自分の考えを広げたり深めたりしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>進んで登場人物の表現の効果について考え、学習課題にそって考えを伝え合おうとしている。</li> </ul>
		1	漢字を身につけよう⑨	<ul style="list-style-type: none"> <li>*第1学年までに学習した漢字に加え、常用漢字(350字~450字)を読むことができる。また、学年別漢字配当表に示されている漢字を書き、文や文章の中で使っている。</li> <li>*抽象的な概念を表す語句の量を増し、語幹を豊かにしている。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>進んで常用漢字を読み、学習したことを生かして課題に取り組もうとしている。</li> </ul>
3	振り返って見つめる	8	情報誌 地域の魅力を振り返って	<ul style="list-style-type: none"> <li>*意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係について理解している。</li> <li>*情報と情報との関係のさまざまな表し方を理解し使っている</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>*「話すこと・聞くこと」において、異なる立場や考えを想定しながら集めた材料を整理し、伝え合う内容を検討している。</li> <li>*「話すこと・聞くこと」において、互いの立場や考えを尊重しながら話し合い、結論を導くために考えをまとめている。</li> <li>*「書くこと」において、目的や意図に応じて、社会生活の中から題材を決めている。</li> <li>*「書くこと」において、読み手の立場に立って、表現の効果などを確かめて、文章を整えている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>積極的に伝え合う内容を検討し、粘り強く表現の効果などを確かめ、学習の見直しをもって情報誌を作ろうとしている。</li> </ul>
配当時数合計		120	(+書写20時間)			